

1年生（インテンシブコース）の感想

今日は岡山さんからドイツ留学やサマーコース、就活についてまで幅広いお話を伺った。とてもためになるお話ばかりで、進路選択の新たな視点を得ることができた。特にサマーコースについては、ドイツに行ってドイツ語を学びたいけど、留学のように長期になると厳しいなと感じていたので、私にとっては夏休みの一ヶ月というのはすごく魅力を感じた。また、就活などについても、自分の専攻などにあまりとらわれず、好きや興味関心を仕事に選ぶという選択肢もあるということを実感し、私は自分の将来やりたいことが全く決まってないので、まずは自分の好きなことを深掘りすることから始めてみようと思った。進路についてすごく有益なお話ばかりだったので、今日聞いたことを踏まえ、自分でも色々調べていきたいと思う。

今回のお話を聞いて、自分の将来の選択肢に海外渡航がきちんと入ってくるようになったなと思います。今まで海外渡航は、怖いしお金も足りないだろうなということで、ハナからあきらめてしまうところがあったけど、今回自分が今まで勉強してきたドイツ語の延長線上としてDAADの話やhamburg大学への留学の話などを聞いたことで、行きたいかどうか、もし行くのだとしたらどのような準備が必要なのかを考える段階に進めるようになったと思います。また、就職活動についてかなり不安があったのですが、30までに道を見つけれられていたら御の字だという話を聞いて少し不安が軽くなりました。最後に、岡山さん今日は貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました！

現段階では他にやりたいことが多くあるので留学は考えていないが、サマーコースという短期留学についての魅力や特徴をお話しされており、今後の学生生活に対する刺激をたくさん受けた。確かに短期留学なら、自分の無理ないようにスケジュールを調整しながら実現できる可能性もあるのだなと思い、もし留学に行くとしたらどこに何を目的に行くのだろうか…と想像が膨らんでいってわくわくした。また、岡本さんが就職について「自分の興味関心のある業界にフォーカスして就活をした」ということをおっしゃっていたが、自分も「生涯にわたってこの業種を面白くしていきたい」と強く思っている業界があるので、早いうちから情報収集するようにしようと思った。

今日は、広大の先輩の岡山さんからドイツ留学やサマーコースでの体験や見つけ方、就活に関することまでお聞きすることができました。ドイツ語がきちんと話せて聞き取れないとドイツ留学なんてできない、という固定観念がなくなりました。ただ、何に挑戦するにしても事前に入念に準備しておくに越したことはないのだということも知ることができたので、ドイツで学ぶことになったら日本でできるだけだけの努力はした方がいいんだなと思いました。これからの進路選択や大学生活でできることの幅が、自分の中で広がったような気がします！貴重なお話をありがとうございました！

今日は岡山さんからのドイツ留学・サマースクールの体験記を聞いた。私も今年の秋学期に留学する予定なので、2年の秋学期に留学を経験した岡山さんのタイムラインは私にとってとても参考になると感じた。また、私もインドに去年の夏に渡航しており、その中でやはりコミュ力だけでなく、英語力があればできたこともあったのではないかと感じた。しかし、そのような中で今までその反省を生かせておらず、英語の勉強を全くしていないので、岡山さんの話をきいて英語を頑張ろうと感化された。新年早々の抱負に英語勉強を毎日寝る前にするという目標を入れようと思った。

本日は岡山さんから、夏休みを利用したドイツへの短期留学についてお話を伺うことができました。留学はわからないことが多くハードルが高いものだと感じていたのですが、1日のスケジュールや費用、大学2校の比較や治安面などかなり詳細に教えていただき、海外で学ぶということがより身近に感じられるようになりました。特に、教員免許を取得しながら留学もされた方がいるというお話は、ちょうど私の状況と同じで、とても参考になりました。また留学だけでなく就職活動についてのお話も伺うことができ、大学1年生で進路についてまだよくわかっていない私にとって、とても貴重な機会になりました。岡山さん、本日は本当にありがとうございました！

今日は、四回生の岡山さんからドイツへの留学やサマーコースについてのお話を伺いました。去年は趣味とバイトばかりの1年でしたし、興味はあるけどもう私は留学とかはできないのかなと思っていましたが、今日のお話で少し勇気が出ました。留学には様々な形式があるということを知りましたので、そういった細かいことまで調べてみる前に諦めるのはもったいないなと感じたので、1回しっかり考えてみて、それから不可能か動画を考えようと思いました。

今日は岡山さんのドイツ留学、サマーコース、キャリア選択についてのお話を聞くことができ、自分の将来について考えるととても良い機会になった。自分は今のところ留学はしない予定だが、今日のお話を聞いて、海外渡航を通して養われるものは、語学力やコミュニケーション能力だけではない、ということに気づいた。見知らぬ土地で生活することで、自立性や積極性を高めることができ、そこで得たものは、どのような形であれ将来のキャリアにも生きていくんだらうなと感じた。また、自分は地理学を学びたくて広大文学部を選んだが、未だ将来何をしたいのかが全く分かっていないので、進路について早いうちから情報を集めて考えていかなければならないなと改めて感じた。今日の岡山さんや吉満先生のお話も参考にして、これからの大学生活や進路選択についてしっかり考えていきたいと思います。岡山さん、今日は貴重なお話をありがとうございました！

今回のお話を聞いて、ドイツの語学学校に行ってみたい、と強く思いました。私はドイツの歴史を肌で感じたいので、トリーアに行きたいです。サマーコースでかかった全体の費用など、知りたかった情報を得ることができて、とても有意義な時間となりました。

今日は岡山さんからドイツ語学習などに関してお話を伺った。サマーコースについて自分は全く知らなかったけど、留学よりも短期間で行けることや、ドイツ語を集中的に学習できるというところがとても魅力に感じた。自分自身でいろいろ調べてみて、自分に合うコースはどれなのか、どのくらいお金がかかるのかなどをしっかりと考えたいと思う。岡山さんがおっしゃる通り、自分だけでは限界があるところは留学や進路の窓口に行ってみて、情報を得る必要があるなと思った。自分の専攻についても考慮したうえで、海外経験を積みたいなどと改めて感じた。

今日は岡山さんに、サマーコースや短期留学について詳しくお話していただきました。自分はそれとなく、留学したいなーと思っていましたが、現実には落とし込むことなく、なんとなくの目標どまりでした。しかし今回のお話を聞いて、DAADなどで詳しく調べてみたりなど、実際に行けるぐらいの現実味を出せるようにして、勇気が出ればすぐ行けるぐらいまで下準備をしていきたいと思いました。

今回のお話を聞いて、やっぱりお金はかかるので半年とかの長い留学は難しいなと感じたが、サマーコースは1か月くらいでお金もまだ頑張れば出せる範囲だったので、行ってみたいなと思えました。将来やりたいこととかもまだ特に決まっていなくて、文学部だから就職なかなか難しい所あるしどうしようかなと考えていましたが、好きなことを仕事にすると考えると、研究員だけでなく、駅員とかもアリじゃないかなと思いました。折角大学生しているので、今しかできないことをたくさんやっていきたいです！

ドイツに行きたい気持ちはあったが、HUSAのような長期留学に行ける自信はなかったので、サマーコースの体験談を聞くことができるととてもためになった。ふたつの大学のコースの話の聞き、コースによって違いがある事がわかった。まとまった時間があるのは大学生の、特に1、2年生しかないという話を聞いて、貴重なチャンスを活かしてサマーコースに参加したいと思った。

今日の講演会では留学のことをおもに教わった。自分も留学は大学生のうちにやっておきたいな思っていたので、今回教えてもらったドイツ語学習の方法や留学の学校を参考に調べていきたいなと思います。とりあえず語学習をやっていきます。

今回の講義では岡山さんがどのようなプログラムでドイツに行ったのか、ということについてお話を聞きました。私は高校生の時に、広島大学に入学することができた際にはHUSAプログラムに応募してドイツに行きたいと考えていましたが、大学入学後サマーコースでドイツに行くことができると知り、今回の講義でお話をされた岡山さんはどちらのプログラムにも参加していたため、留学に関する情報を沢山得ることができて良かったです。サマーコースの中でも種類がありそれぞれメリットがあったため、自分でも調べて情報を集め行きたいものを選びたいと思いました。留学や進路について考えると自分のしたいこととお金のことなどで悩むことがあるのですが、やはり一度ドイツに行って将来像を明確に持ちたいので、色々とお母さんに説得しようと思います。今回の講義を通して、将来の可能性が無限大であることに気づき将来について考えることがとても楽しくなりました。このような機会を設けて下さりありがとうございました。

今回の講義では、岡山さんよりドイツ留学やサマーコースについての実体験を伺った。2年生のうちにドイツへ行ってみたくて思っていたので、有益な情報を得ることができてよかった。岡山さんが仰っていた通り、まとまった時間の取れる今はすごく貴重なので、やりたいことを存分にしたい。

岡山さんのお話を聞いて、留学に対するイメージがより明確になった気がします。岡山さんは半年間留学するHUSAプログラムと一か月の短期留学であるサマーコースの両方に行かれていたので、比較しながらとても色々な情報を知ることができて良かったです。同じサマーコースでも主催する大学によってスケジュールや参加者の国籍などに違いがあるのだなと思いました。実際に参加した方だからこそよくわかるのだと思います。私は大学でドイツ語学習を始めてから、大学生のうちに絶対ドイツに行こう！と漠然と決めています。留学となるとどうやって情報を入手すればいいかもわからなかったのが、今回サマーコースという選択肢があることを知り、留学の具体的なお話も聞けてとても良い機会となりました。ありがとうございました！

今日はドイツへの留学を経験された方のお話を聞いた。

自分自身留学に興味はあるもののいまいまいち何をすればいいのか分かっていなかった。しかし、今回のお話を聞いて具体的なステップを把握することができた。1歩目を踏み出せばあとはなんとかなると背中を押してもらえた気がするので頑張って1歩目を踏み出したい。

今日の授業ではHUSAプログラムやサマーコースについて岡山さんから話を聞きました。今まで留学は費用の準備や、試験で基準のスコアをとる必要があることなどからハードルが高いものだと思っていたけれども、岡山さんのお話を聞いて広島大学の留学支援がとても充実していることや、留学の魅力を感じることができ自分でも少し調べてみようと思いました。また、将来のことについても自分の学んだことだけに限らず、好きなことや金銭の面など様々な観点から職業選択をすることの大切さを教えていただき今後の励みになりました。

今日は岡山さんからドイツ留学の経験や就職活動などの様々な話を聞くことができました。僕は部活に入っていて、時間があまりないということもあり、留学は少し諦めていた部分がありましたが、短期間の留学も充実した学びができると聞いて少し留学を視野に入れようと思いました。貴重なお話をしていただきありがとうございました。

今日は岡山さんが参加したドイツ語のサマーコースについてのお話を聞くことができました。長期留学よりも参加へのハードルが低い短期間の留学やコースの受講について考えることができました。積極性や入念な準備、その国に対する理解など留学だけでなく学び全体に当てはまるような話が聞けてよかった。

今日は岡山さんから、ドイツ留学やサマーコース、就活などのお話をいただきました。短期の留学を考えているのですごく興味深い内容のお話で、特に日本人がどのくらい参加しているかとか費用とか実際に体験された人からの情報はとても貴重だと思うので、覚えておきたいと思いました。語学学習としてのドイツ留学がメインになるとは思いますが、岡山さんのお話で休日の旅行だったり現地の人達との交流といったレジャーの部分も今しかできない素晴らしい経験だなと思ったので前向きに考えていきたいです。

今回の授業では、夏季休暇にドイツの大学で行われたサマーコースに参加された岡山さんの話を聞きました。岡山さんはHUSAプログラムも活用して、ドイツでの学びの機会を増やし、HUSAやサマーコースそれぞれで色々な経験をされたということを知りました。私自身の1年生の夏季休暇を振り返ると、家を出て何かをした思い出といえば生協のプログラムで少し外国に行ったのと友達と旅行に出かけたぐらいで、あとはアルバイトでひたすらお金を稼いだという記憶が主にあるということに気付きました。2か月の夏季休暇でサマーコースのような、自分自身のスキルアップだけでなく、世界を知ったり、普通の人生を送るでは絶対に知り合うことができないような友達をつくったりするという機会があれば、より充実した夏を過ごすことができるのかもしれないと感じました。また、岡山さんが学部4年生ということもあり、進路についても色々聞くことができました。自分自身が何に興味があるのかがまだ絞り切れていないので、今後何をして過ごしたいかについて考えていきたいです。

2年生（トライリンガル養成特定プログラム履修生）の感想

まずは岡山さんが4年間でHUSA留学と2回のサマーキャンプを経験されたということで、とても有意義な大学生活を過ごされたんだというのを一番に感じた。私は留学に興味はあるが、まだ漠然とした夢のようで現実的なイメージまでたどり着いていない。なんとなく決めかねて大学生活の半分を過ごしてきたと思うと自分がかっかりしてしまう。今回のお話は一日のスケジュールや費用について触れられており、留学・サマーコースについてのイメージが掴みやすかった。もし本格的に留学や短期の語学研修を検討するようになった際は、今日のお話を1つの参考にしようと思う。しかし留学は私にとってまだ先で、非現実的な話である。今の私にできることはドイツ語の文法や単語を日々の授業中から確実にインプットし、ドイツやその他興味のある国の文化や歴史について理解を深めることだと感じる。ドイツ語に対してモチベーションを保ちつつ、様々なことにチャレンジしていく姿勢を手本にしていきたい。

これまで留学に関しては金銭的にも自分のモチベーション的にもあまり意欲はなかったが、岡山さんの話を聞いて少し興味を持てた。特に、1日の過ごし方や空き時間の使い方について話を聞いて大学生のいましかできない有意義な生活ができるということに衝撃を受けた。また、お話全体を通してドイツの文化を知る機会があったのがとても興味深かった。改札がないとか、悪用してはいけないけれど、最悪無賃でもバレなければ大丈夫というのが面白かった。就活など、その他の面でも岡山さんのお話を受けて色々と学べるのがあってとてもいい時間が過ごせたと思う。まずは自分の好きなものが何かから考えていけばよいということをおすすめ、これから先の就活で生かしていきたい。

自分自身岡山さんと同様、2年次後期にドイツへ留学していたこともあり、渡航前の語学力向上と情報収集の大切さ、また後悔してしまった点について、とても共感するものがあった。語学を向上させる目的で留学したわけではないにしても、語学力は新しいチャンスの獲得にもつながり、また、事前にいろんなことを調べておくと、手に取れる機会も増えるということを確認した。またドイツに行く機会があればいいなと思っていた中でのお話だったため、今回の授業で私のドイツ語学習意欲が少し上がったと思う。DAAAの情報もかなり有用だと思ったので、もし今後大学院のためなどドイツに行く選択肢が広がったらぜひ活用したいと思う。

留学に興味はあったが、もみじから調べても出てくるドイツの大学も多くなく、自分としては現実的ではなかった。しかし、今回DAADについて知ることができ、選択の幅が広がったように感じた。私はもう3年の末なので、就活なども踏まえると必ず行ける訳では無いと思うが、岡山さんは充実した大学生活を送ることができたように思えたので、自分もチャレンジできることにはしてみようと思った。

岡山さんのお話を通して、留学や短期研修が決して特別な人だけのものではなく、大学生活の中で現実的に考えられる選択肢であると感じました。特に、1日の過ごし方や費用、事前準備の重要性について具体的に知ることができ、留学のイメージが以前より明確になりました。今すぐ留学を決断できるわけではありませんが、まずは日々のドイツ語学習や文化理解を大切に、将来の選択肢を広げていきたいと思います。